

奄美図書館だより

平成26年8月1日発行
第278号(8月号)
鹿児島県立奄美図書館

〒894-0016 奄美市名瀬古田町1-1 TEL0997-52-0244

HP address : <http://www.library.pref.kagoshima.jp/amami/>

E-mail address : ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp

読み聞かせボランティア養成講座

7月13日(日)に、読み聞かせボランティア養成講座の1回目を実施しました。公立図書館や公民館図書室、学校図書館等で、図書館ボランティアとして活動を目指す方々が集まり、読み聞かせのよさやポイントなどを学びました。実技では、あまみ子どもライブラリーの嘉原カリさんから手袋人形の作成について指導していただき、手遊び歌等の実演も行いました。参加された方からは、「今後、ぜひボランティアとして活動したい。手作りで子どもの喜ぶものを作ることができて優しい気持ちになってきました。」「孫にぜひ読み聞かせや手遊び歌をしてやりたい。次回の研修が待ち遠しいです。」等の感想をいただきました。

今回は、10月11日(土)に2回目を計画しています。

奄美図書館では、毎週水曜日の15時30分よりおはなし会をしています。また、土曜日の10時から、ボランティアグループによるおはなし会も行っています。一緒にメルヘンの世界を楽しんでみませんか。お待ちしております。



学習サポートコーナー

1階児童閲覧室・2階閲覧室 夏休みの学習に役立つ本を提供します!

夏休みの学習に役立ててもらうため、1階児童閲覧室では「自由研究お手伝いします」をテーマとする本、青少年読書感想文全国コンクールの課題図書、2階閲覧室の郷土コーナー前には「平和への願い」として、本や資料をピックアップして置いています。自由研究、昆虫・貝殻・植物採集等に使える図鑑、百科事典、奄美の郷土資料、自由研究の手引き等、子どもも大人も楽しみながら本を活用してみてください。そして、様々なことに興味をもち、知識を広げたり、体験活動につなげたりしてほしいと思います。

また、調べ学習等の本に関するご質問も2階カウンターで受け付けています。ぜひ、ご活用ください。

ふしぎ探究塾

7月12日(土)、奄美市大浜海浜公園 奄美海洋展示館において「ふしぎ探究塾」を開催しました。

この講座は、「夏休みの自由研究の基礎的・基本的な知識に触れながら、奄美群島の貴重な自然環境の仕組みを学ぶとともに、観察とおして自然の神秘に気づき、創作童話への意欲を喚起する」目的で、県立奄美図書館の主催事業としては一つだけの「図書館を飛び出して行う事業」です。

まず、大型絵本・ネリヤカナヤ創作童話の大型紙芝居の読み聞かせを行いました。そして、創作童話を書くための留意点の指導の後、奄美海洋生物研究所会長の興克樹さんによる「奄美の海の生き物のふしぎに触れよう」についての話を聞きました。午後は、大浜海浜公園へ移動し、海辺の生き物の観察を行いました。魚やシャコ貝、なまこなどを見つけることができました。

奄美の身近な自然や文化・伝統に目を向け、感動体験から想像を広げたネリヤカナヤ創作童話作品の執筆につながることを期待しています。



インターンシップ・職場体験

5月から7月にかけて、赤徳中学校、赤木名中学校、龍北中学校、龍南中学校、大島養護学校、奄美高等学校の6校11名の生徒が、奄美図書館でインターンシップ・職場体験学習を行いました。カウンター業務、本の装備、「おはなしの森」での読み聞かせ等の様々な仕事を体験し、多くのことを学んでくれました。「働くことの大変さが分かった。」「来館された方に笑顔で接することができ、やりがいを感じた。」「自分で考えて行動すること等、自分の将来に生かしたい。」という感想も聞くことができました。一人一人が仕事の大変さや楽しさを味わってくれたようです。また、体験を通して図書館の役割について考えてくれた生徒もいました。



お知らせ

参加して
みませんか!

あまみならではの学舎 4

- 日時 平成26年8月23日(土) 14:00~15:30
- 場所 奄美図書館 4階 研修室
- 内容 演題 「『名瀬物語』を検証する」
講師 奄美郷土研究会 岩多 雅朗氏

第11回ネリヤカナヤ創作童話コンクール募集

- 応募資格 大島地区内に居住する小学生・中学生・高校生
- テーマ 自由。ただし、自作未発表のもので、他のコンクールへ応募していない作品。
- 応募締切 平成26年9月11日(木)
- 応募先 県図書館協会奄美支部 [奄美図書館内]
ネリヤカナヤ創作童話コンクール 係
持参または郵送でお願いします。

○応募規定等については、「第11回ネリヤカナヤ創作童話コンクール実施要項」を必ずご覧ください。実施要項は、県立奄美図書館ホームページにも掲載しています。

○第1回~第10回の全作品は、県立奄美図書館でご覧いただけます。また、第1回~第10回の入賞作品はホームページにも掲載しています。

※ お問い合わせは、奄美図書館まで。

8月の行事カレンダー



月	日	曜	行事・催し
8	2	土	おはなしさんぽ 10:30~
	4	月	休館
	6	水	おはなしの森 15:30~16:00
	11	月	休館
	13	水	おはなしの森 15:30~16:00
	18	月	休館
	20	水	おはなしの森 15:30~16:00
	23	土	あまみならでは学舎④ 14:30~15:30
9	25	月	休館
	27	水	おはなしの森 15:30~16:00
	3	水	おはなしの森 15:30~16:00
	6	土	おはなしさんぽ 10:30~
	10	水	おはなしの森 15:30~16:00
	11	木	ネリヤカナヤ創作童話コンクール募集締切
	17	水	おはなしの森 15:30~16:00
	20	土	あまみならでは学舎⑤ 14:30~15:30 あまみ子どもライブラリー 10:00~11:00
24	水	おはなしの森 15:30~16:00	

9月の休館日予告

1日(月)・8日(月)・16日(火)・22日(月)・

25日(木)・29日(月)

今月の新着図書コーナー

読書の風を
奄美から

児童

おとうさん!おとうさん!

中川ひろたか ポプラ社

あっぱれのはらうた

くどうなおことのはらみんな 童話屋

こんや、妖怪がやってくる

君島 久子 岩波書店

はじめての北欧神話

菱木 晃子 徳間書店

石の神

田中 彩子 福音館

なんでもあらう

鎌田 歩 福音館

その他 8 1 冊

郷土関係

生きること、それがぼくの仕事

野本 三吉 社会評論社

その他 1 1 冊

おすすめの本

水平線のぼくら~天使のジャンパー~

仁木英之 角川春樹事務所

奄美大島の高校生たちが登場する物語を紹介いたします。著者の仁木英之さんは大阪府生まれですが、「どうしてこんなに奄美のことを知っているの?」と尋ねたくなるくらい、日常生活でわたしたちにとってなじみのある場所がたくさん出てきます。部活を通して、友情があり、せつない恋があり、時には青春小説にどっぷり浸かってみるのもいいかもしれません。かたい友情で結ばれた4人の高校生たちの見つめる先を、一緒に見つめて見ませんか。きっと彼らから勇気もらえるはずですよ。

一般

生きる力ってなんですか?

おおた としまさ 日経BP社

人類が解けない科学の謎

ベリバーチ,マン・キートン・ルイ 原書房

<群島>の歴史社会学

石原 俊 弘文堂

その他 1 6 1 冊

小説・随筆

大晩年

永 六輔 中央公論新社

グレイ

堂場 瞬一 集英社

曲がり角のその先に

村岡 花子 河出書房新社

スタンダップダブル!

小路 幸也 角川春樹事務所

その他 1 7 冊

進学・ビジネス支援

銀行員になるには

泉 美智子 ペリかん社

その他 1 冊

海うそ

梨木香歩 岩波書店

このお話の舞台は、南九州にある架空の島です。時は、昭和の初め、大学の研究者である主人公は、島の民俗について調べるため、夏季休暇を利用して島を訪れます。島民の協力を得ながら現地調査をすすめていくなかで、主人公の発見や驚きが描かれ、読んでいる私たちを想像の世界へ導いてくれます。そして、島の持つ独特の雰囲気と一緒に体験しているかのような感覚をおぼえます。タイトルにある「海うそ」は、ここでは、蜃気楼のようなものを意味しています。島での滞在を通して主人公が見つけたものは何だったのでしょうか。ぜひ主人公の思いを共感していただきたい作品です。